

第 3 章 財 務

第3章 財 務

第1 収益的収支

1 医業収益

医業収益は62,783,984千円で、前年度に比べ111,301千円(0.2%)の減となった。これは、診療報酬のプラス改定や診療内容の充実により診療単価が増加したが、病診連携の進展、医師の地域偏在などによる患者数の減少によるものである。

2 医業費用

医業費用は71,124,366千円で、前年度に比べ246,327千円(0.3%)の減となった。これは、医療器械の保守費用増加等に伴い経費などが増加したが、材料費や減価償却費などの減少によるものである。

3 純損益

医業費用の減が医業収益の減を上回る減少となった。このほか、旧新発田病院の資産除却処理に伴い特別損失を計上したものの、当年度の純利益は175,101千円で黒字を確保した。

4 要素別費用(看護専門学校及び局本庁の収益費用を除く。)

収益(100円)当たりの要素別費用は、附表44のとおり100円の収益を実現するのに117.4円の原価を要したことになる。

また、患者1人1日当たりの要素別費用は、附表45のとおり、28,423円と前年度に比べ1,556円増加している。

要素別費用

附表44 収益(100円)当たり要素別費用 (単位:円)

年度	区分	給 与 費	医 療 消 耗 材 備 品 費	医 療 消 耗 材 備 品 費	給 食 消 耗 材 備 品 費	給 食 消 耗 材 備 品 費	研 究 研 修 費	経 費	資 産 減 価 耗 却 費	医 業 外 費 用	特 別 損 失	計
19		65.3	26.7		1.2		14.4		9.2	5.1	0.0	121.9
20		65.9	26.8		1.1		14.8		9.1	4.6	1.2	123.5
21		63.6	27.4		1.1		15.2		8.6	4.6	0.0	120.5
22		61.0	26.5		1.1		15.0		8.5	3.9	0.0	116.0
23		61.0	26.9		1.0		15.1		7.6	3.6	0.0	115.2
24		60.6	26.4		1.0		15.4		7.0	3.3	3.7	117.4

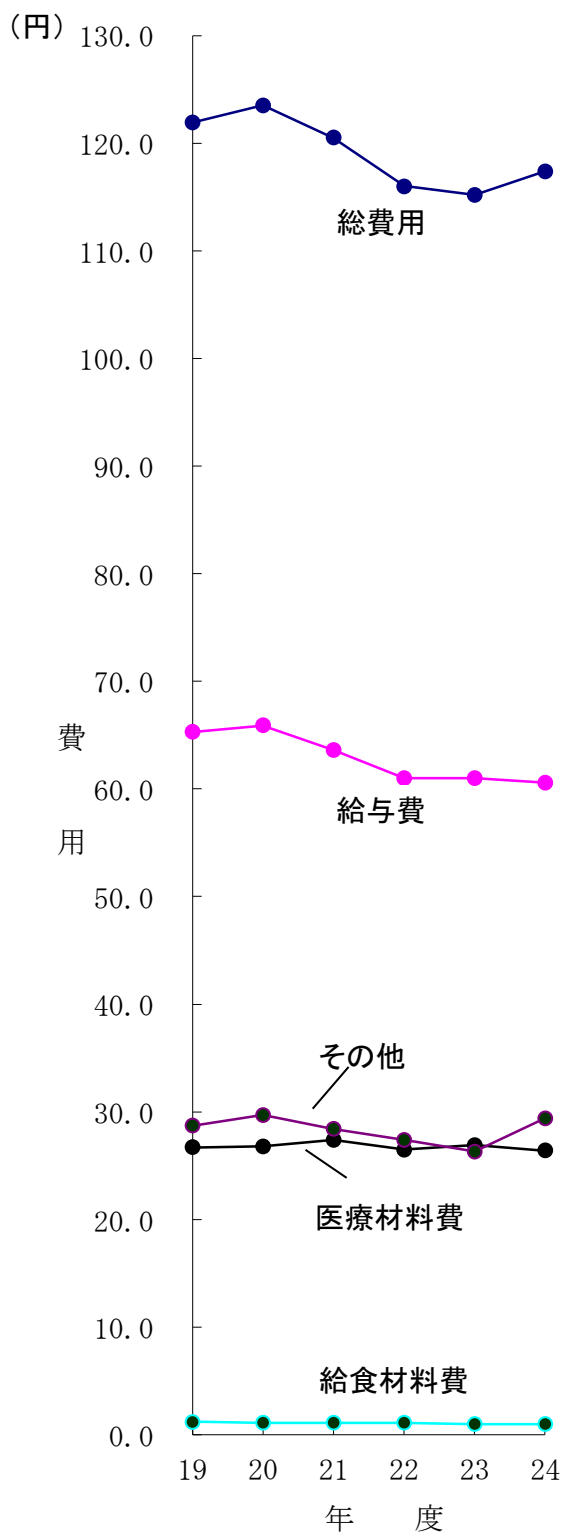
(注) 看護専門学校及び病院局本庁分を除く。

附表45 患者1人1日当たり要素別費用 (単位:円:%)

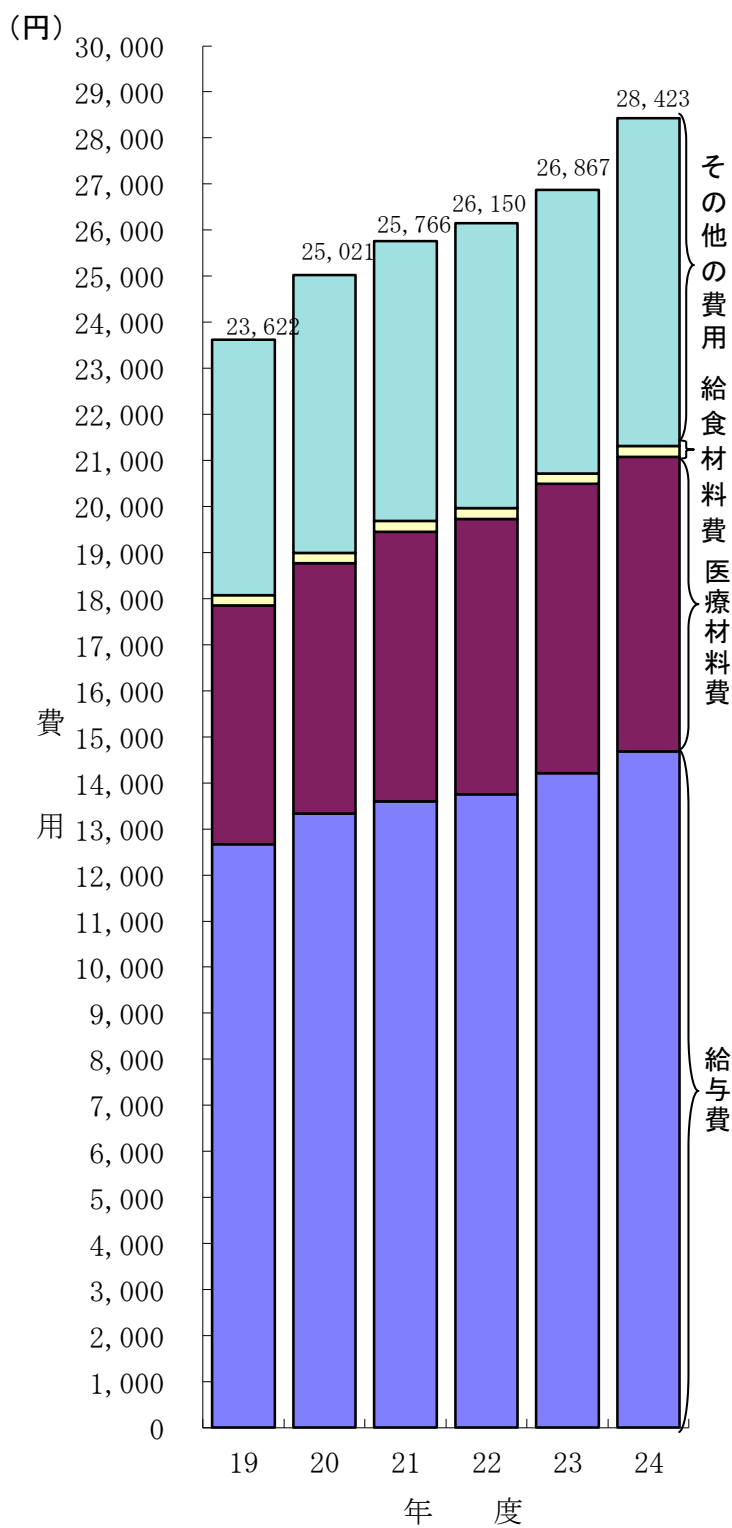
年度	区分	給 与 費	医 療 消 耗 材 備 品 費	医 療 消 耗 材 備 品 費	給 食 消 耗 材 備 品 費	給 食 消 耗 材 備 品 費	研 究 研 修 費	経 費	資 産 減 価 耗 却 費	医 業 外 費 用	特 別 損 失	計	前 増 年 減 (Δ 対) 比率
19		12,665	5,185		225		2,784		1,779	984	0	23,622	6.3
20		13,340	5,424		233		3,008		1,840	926	250	25,021	5.9
21		13,603	5,848		236		3,253		1,843	983	0	25,766	3.0
22		13,755	5,971		238		3,381		1,918	887	0	26,150	1.5
23		14,214	6,276		232		3,524		1,777	836	8	26,867	2.7
24		14,686	6,395		234		3,719		1,698	807	884	28,423	5.8

(注) 看護専門学校及び病院局本庁分を除く。

図表10 収益(100円) 当たり 要素別費用



図表11 患者1人1日当たり 要素別費用



第2 資本的収支

資本的収入は、前年度に比べ総額1,271,237千円(38.1%)の増となった。
 主なものは、企業債の増である。

資本的支出は、前年度に比べ総額1,994,383千円(25.0%)の増となった。
 主なものは、建設改良費や償還金の増である。

附表46 資本的収支年度別比較

(単位：千円・%)

科 目	20		21		22		23		24		
	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	
資本的収入	固定資産売却代	178,223	12,914.7	2,080	1.2	6,244	300.2		0.0	1,787	—
	投資回収金	2274	86.1	864	38.0	3,524	407.9	2,446	69.4	2,355	96.3
	企業債	1,397,000	33.8	2,183,000	156.3	3,169,200	145.2	2,323,200	73.3	4,567,200	196.6
	出資金		—		—		—		—		—
	他会計借入金		0.0		—		—		—		—
	寄付金		—		—		—		—		—
	補助金	44,463	26.0	157,514	354.3	38,950	24.7	52,726	135.4		0.0
	負担金交付金	1,203,189	68.5	2,664,083	221.4	1,779,893	66.8	947,020	53.2	36,947	3.9
	その他資本的収入	21,197	8,512.9	8,277	39.0	4,746	57.3	14,887	313.7	3,227	21.7
計(A)	2,846,346	40.3	5,015,818	176.2	5,002,557	99.7	3,340,279	66.8	4,611,516	138.1	
資本的支出	建設改良費	1,588,010	58.2	2,488,639	156.7	2,419,400	97.2	1,657,190	68.5	2,522,392	152.2
	無形固定資産費	3,575	100.0	4,203	117.6	4,197	99.9	4,227	100.7	680	16.1
	投資	927	25.7	2,227	240.2	1,470	66.0	2,724	185.3	2,293	84.2
	償還金	5,749,067	87.7	6,763,395	117.6	7,697,255	113.8	6,313,684	82.0	7,446,715	117.9
	(うち企業債償還金)	5,749,067	87.7	5,763,395	100.2	7,697,255	133.6	6,313,684	82.0	128	0.0
	その他資本的支出		—		—	4,180	—		0.0	128	—
	計(B)	7,341,579	79.0	9,258,464	126.1	10,126,502	109.4	7,977,825	78.8	9,972,208	125.0
翌年度繰越財源(C)		—		—		—		—		—	
差引過不足(△)額 (A)-(B)-(C)	4,495,233	—	4,242,646	—	5,123,945	—	4,637,546	—	5,360,692	—	
補てん財源	前年度からの繰越 財源充当額		—		—		—		—		—
	一般会計繰入金 (特別利益)		—		—		—		—		—
	損益勘定 留保資金他	4,495,233	—	4,242,646	—	5,123,945	—	4,637,546	—	5,360,692	—
	計	4,495,233	—	4,242,646	—	5,123,945	—	4,637,546	—	5,360,692	—

第3 資産・負債および資本

平成24年度末における資産総額は75,714,249千円となり、前年度に比較して2,521,569千円(3.2%)減少した。減少の主なものは固定資産3,671,798千円(5.6%)である。

負債は、総額9,624,585千円となり、前年度に比較して371,419千円(3.7%)減少した。減少は固定負債406,677千円(22.0%)である。

資本は、総額66,089,664千円となり、前年度に比較して2,150,150千円(3.2%)減少した。減少は資本金2,372,838千円(2.8%)である。

また、最近5年間の資金運用状況は附表47のとおりである。

附表47 資金運用表

(単位: 円)

区分		年度		20	21	22	23	24	
		20	21						
長期 資金	源	固定負債の増加		919,943,679	993,909,327				
		資本金の増加							
		剰余金の増加			460,649,079	1,752,846,359	1,176,481,000	222,687,764	
		繰延勘定の減少	143,806,814	105,742,537	111,637,883	149,020,313	109,244,436		
		計 A	4,673,639,960	2,785,898,235	3,038,706,387	3,268,513,769	3,671,797,665		
	使途	固定資産の増加							
		繰延勘定の増加							
		固定負債の減少				166,621,425	449,757,068	406,677,280	
		資本金の減少	4,347,210,843	4,574,304,268	4,275,433,258	3,487,727,520	2,372,837,733		
		剰余金の減少	1,520,112,308						
計 B	5,867,323,151	4,574,304,268	4,442,054,683	3,937,484,588	2,779,515,013				
純運転資本の源泉増額 A - B				△ 129,932,698	△ 228,105,090	461,135,946	656,530,494	1,224,214,852	
短期 資金	源	流動負債の増加			471,829,170	139,187,824		35,257,897	
		流動資産の減少	429,810,771						
		計 C	429,810,771	471,829,170	139,187,824	0	35,257,897		
	使途	流動資産の増加		243,724,080	600,323,770	220,300,217	1,259,472,749		
		流動負債の減少	299,878,073			436,230,277			
計 D	299,878,073	243,724,080	600,323,770	656,530,494	1,259,472,749				
純運転資本の使途増減 D - C				△ 129,932,698	△ 228,105,090	461,135,946	656,530,494	1,224,214,852	

第4 一般会計繰入金

1 収益的収入繰入金

収益的支出に充てるため、一般会計から繰入を受けた額は、附表48のとおり総額 11,905,841千円で、前年度に比べ 1,421,055千円（前年度比13.6%）の増となった。これは、旧新発田病院の除却処理に伴う損失補填に係る繰入によるものである。

附表48 一般会計繰入金（収益的収入）一覧表

（単位：千円）

一般会計 支出区分	項 目	20	21	22	23	24
病院事業 運営 事業 費	救急医療	1,228,562	1,235,639	1,151,024	1,224,542	1,353,875
	集団検診	115,234	120,313	136,483	129,383	138,253
	不採算地区病院	955,241	955,321	922,397	912,045	1,012,351
	特殊病院	2,236,331	1,492,026	1,272,221	1,387,860	1,511,034
	がん高度医療不採算	559,531	627,061	656,661	615,626	693,209
	高度医療不採算	451,736	518,200	517,505	336,666	236,395
	起債利息	1,599,271	1,525,315	1,437,489	1,301,266	1,201,388
	その他	4,026,198	3,661,665	4,185,194	4,384,022	5,524,618
	がん研究費	14,578	14,578	14,578	14,578	14,578
	小計	11,186,682	10,150,118	10,293,552	10,305,988	11,685,701
	看護師養成費	176,319	154,224	185,558	165,450	204,686
合 計		11,363,001	10,304,342	10,479,110	10,471,438	11,890,387
防疫 対策費	感染症予防費	13,843	14,042	14,233	13,348	15,454
繰入金総計		11,376,844	10,318,384	10,493,343	10,484,786	11,905,841
病院事業 貸付金	運転資金借入金	0	0	0	0	0
総 合 計		11,376,844	10,318,384	10,493,343	10,484,786	11,905,841

2 資本的収入繰入金

資本的支出に充てるため、一般会計から繰入れを受けた額は、総額40,174千円で、前年度に比べ、922,510千円(95.8%)の減となった。

なお、一般会計から建設改良資金(無利子)の借入れは行わなかった。

附表49 一般会計繰入金(資本的収入)一覧表

(単位：千円)

一般会計 支出区分	項 目	19	20	21	22	23	24
病 院 事 業	施設整備費	68,627	33,623	947,272	50,410	34,451	24,662
	起債元金	1,688,991	1,169,566	1,714,092	1,729,483	911,817	12,285
	小 計	1,757,618	1,203,189	2,661,364	1,779,893	946,268	36,947
助 成 費	がん研究費						
	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金						
	看護師養成費	228	16,197	8,277	464	14,887	3,227
合 計	1,757,846	1,219,386	2,669,641	1,780,357	961,155	40,174	
救急医療 対 策 費	災害派遣医療チーム体制整備費補助金		1,060	9,397		777	
	NBC・アロ対策受入体制設備整備費補助金	14,240					
防 疫 対 策 費	重症急性呼吸器症候群対策補助金						
	新型インフルエンザ対策推進補助金		25,314	138,656			
	住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金			2,719	4,200	752	
繰 入 金 総 計	1,772,086	1,245,760	2,820,413	1,784,557	962,684	40,174	
病院事業 貸 付 金	建設改良等 借 入 金						
総 合 計		1,772,086	1,245,760	2,820,413	1,784,557	962,684	40,174

第5 企業債借入及び償還状況

1 企業債借入状況

建設改良費の財源に充てるため、総額4,567,200千円の借り入れを行ったが、その内訳は次のとおりである。

(単位：千円)

区分	事業名	借入先	借入金額
繰前 越年 分度	病院整備事業等	地方公営企業等金融機構	13,000
	小計		13,000
当 年 度 分	病院整備事業等	地方公営企業等金融機構	295,000
	建物附属設備整備事業等	〃	115,000
	病院整備工事委託事業等	〃	86,000
	医療器械等整備事業	(株) 第四銀行	818,160
	〃	(株) 北越銀行	818,160
	〃	(株) 大光銀行	311,680
	病院事業借換債(公的資金補償金免除繰上償還) 8年償還	(株) 第四銀行	92,862
	〃	(株) 北越銀行	92,862
	〃	(株) 大光銀行	35,376
	病院事業借換債(公的資金補償金免除繰上償還) 6年償還	(株) 第四銀行	52,416
	〃	(株) 北越銀行	52,416
	〃	(株) 大光銀行	19,968
	病院事業借換債(公的資金補償金免除繰上償還) 4年償還	(株) 第四銀行	741,006
〃	(株) 北越銀行	741,006	
〃	(株) 大光銀行	282,288	
	小計		4,554,200
	合計		4,567,200

附表50 企業債借入の年度別推移

(単位：千円)

用途	借入先	20	21	22	23	23
建設改良 事業	財務省	66,800				
	地方公営企業等金融機構	23,000	533,000	264,000	291,000	509,000
	第四銀行	628,600	693,000	1,294,200	853,800	1,704,444
	北越銀行	494,800	693,000	1,141,000	853,800	1,704,444
	大光銀行	188,600	264,000	470,000	324,600	649,312
	小計	1,401,800	2,183,000	3,169,200	2,323,200	4,567,200
公営企業 退職手当 債	第四銀行	420,000	420,000			
	北越銀行	420,000	420,000			
	大光銀行	160,000	160,000			
	小計	1,000,000	1,000,000	0	0	0
合計	2,401,800	3,183,000	3,169,200	2,323,200	4,567,200	

附表51 建設改良費の企業債依存度

(単位：千円)

区 分	20	21	22	23	24
建設改良費 A	1,588,010	2,488,639	2,419,400	1,657,190	2,522,392
企業債 B	1,401,800	2,183,000	1,405,000	1,519,000	2,457,000
B/A×100 (%)	88.3	87.7	58.1	91.7	97.4

2 企業債償還状況

借入企業債の償還及び未償還の状況は、附表52のとおりである。

附表52 企業債償還及び未償還残高の年度別推移

(単位：千円)

用 途	借入先	20		21		22		23		24	
		償還高	未償還高	償還高	未償還高	償還高	未償還高	償還高	未償還高	償還高	未償還高
建設改良 事業債	財務省	2,396,192	51,809,070	2,175,326	49,633,743	4,026,694	45,607,050	3,196,074	42,410,976	4,573,565	37,837,410
	金融機構	542,377	7,245,863	418,145	7,360,719	169,978	7,454,741	279,884	7,465,857	357,680	7,617,178
	管理機構(簡)										
	管理機構(郵)	170,014									
	第四銀行	1,120,548	4,452,569	1,362,192	3,783,376	1,470,529	3,607,047	1,060,524	3,400,323	870,314	4,234,453
	北越銀行	1,202,580	4,207,736	1,412,235	3,488,502	1,341,652	3,287,849	946,183	3,195,467	841,743	4,058,167
	大光銀行	317,356	1,285,604	395,497	1,154,107	441,930	1,182,177	334,472	1,172,306	303,004	1,518,614
	小 計	5,749,067	69,000,842	5,763,395	65,420,447	7,450,783	61,138,864	5,817,137	57,644,929	6,946,306	55,265,822
公営企業 退職手当 債	第四銀行		420,000		840,000	103,518	736,482	208,550	527,931	210,172	317,760
	北越銀行		420,000		840,000	103,518	736,482	208,550	527,931	210,172	317,760
	大光銀行		160,000		320,000	39,436	280,564	79,448	201,117	80,065	121,051
	小 計	0	1,000,000	0	2,000,000	246,472	1,753,528	496,548	1,256,979	500,409	756,571
合 計	5,749,067	70,000,842	5,763,395	67,420,447	7,697,255	62,892,392	6,313,685	58,901,908	7,446,715	56,022,393	

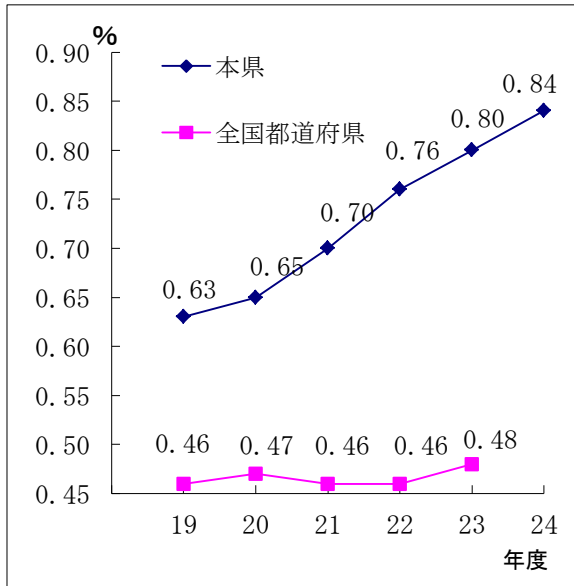
第6 主要財務比率

6年間の主要財務比率は附表53のとおりである。このうち主な比率についてみると、総資本回転率（図表A）は前年度に比べ0.04ポイント改善した。

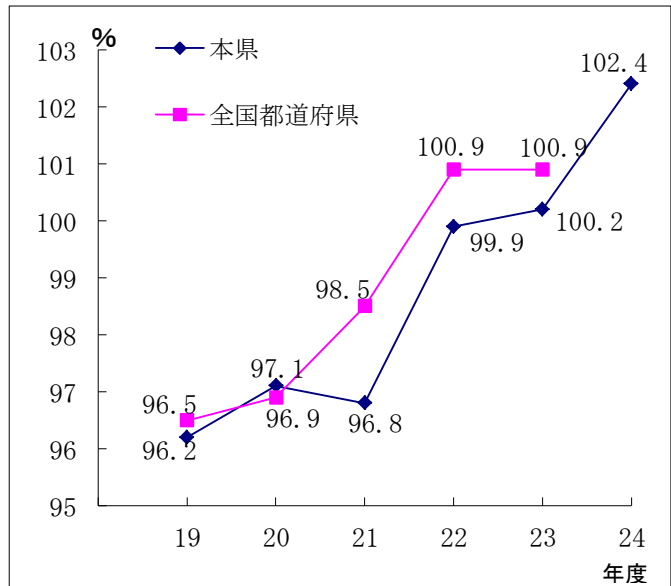
収益、費用の関連比率では、経常収益対経常費用比率（図表B）は2.2ポイント上昇し、医業収益対医業費用比率（図表C）は0.4ポイント上昇した。

企業の支払い能力を示す流動比率（図表D）は前年度に比べ14.8ポイント上昇した。また、現金比率は前年度と同率であった。

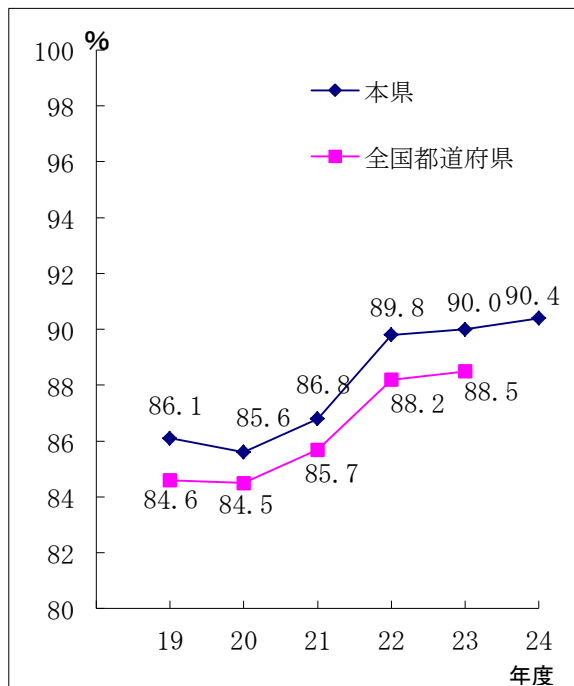
（図表A）総資本回転率の推移



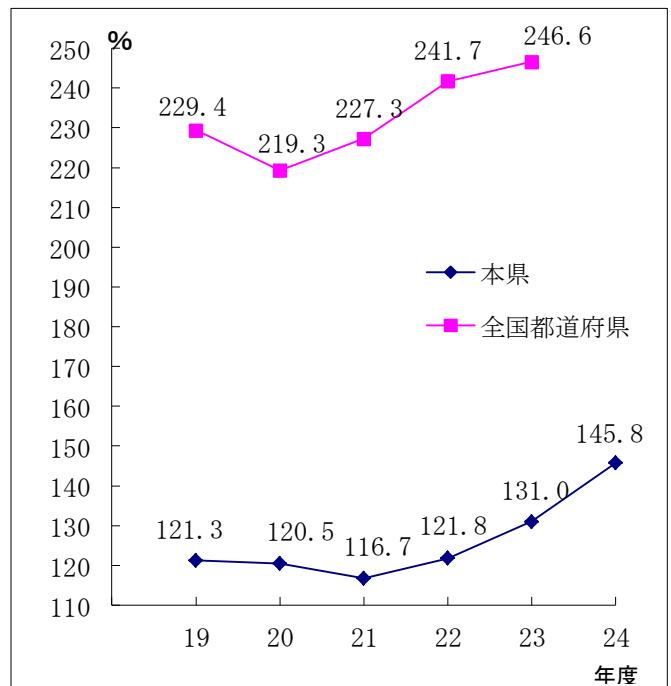
（図表B）経常収益対経常費用比率の推移



（図表C）医業収益対医業費用比率の推移



（図表D）流動比率の推移



附表53 主要財務比率表

区 分	算 式	19	20	21	22	23	24
総資本回転率	$\frac{\text{医 業 収 益}}{1/2(\text{期首} \cdot \text{期末総資本})}$	0.63	0.65	0.70	0.76	0.80	0.84
固定資産回転率	$\frac{\text{医 業 収 益}}{1/2(\text{期首} \cdot \text{期末固定資産})}$	0.73	0.76	0.82	0.90	0.96	1.01
流動資産回転率	$\frac{\text{医 業 収 益}}{1/2(\text{期首} \cdot \text{期末流動資産})}$	5.74	5.93	6.12	6.19	6.09	5.69
貯蔵品回転率	$\frac{\text{貯 蔵 品 払 出 額}}{1/2(\text{期首} \cdot \text{期末貯蔵品})}$	107.1	112.3	123.7	119.8	121.0	114.1
未収金回転率	$\frac{\text{医 業 収 益}}{1/2(\text{期首} \cdot \text{期末未収金})}$	6.3	6.3	6.3	6.4	6.3	6.3
経常収益対 経常費用比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100(\%)$	96.2	97.1	96.8	99.9	100.2	102.4
医業収益対 医業費用比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100(\%)$	86.1	85.6	86.8	89.8	90.0	90.4
企業債償還額対 減価償却費比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{減価償却費}} \times 100(\%)$	125.5	112.0	115.1	148.8	133.6	112.5
固定資産対 長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{固定負債}} \times 100(\%)$	94.6	94.6	94.8	94.1	93.2	91.2
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100(\%)$	121.3	120.5	116.7	121.8	131.0	145.8
当 座 比 率	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100(\%)$	118.3	118.0	113.9	118.8	127.6	142.3
現 金 比 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100(\%)$	6.8	1.1	0.4	0.4	0.5	21.2

(注) 本表は、地方公営企業年鑑(総務省編集)数値を用いた。従って、医業収益には地方公営企業法第17条の2第1項第1号の他会計負担金(救急医療、集団検診等の経費)が含まれている。